

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年02月17日

計画の名称	第2期 我が町くずまきの里山拓く道づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	葛巻町												
計画の目標	町道の痛みの激しい舗装路面に関し、路盤及び表層を強化することにより長寿命化を図る。 冬季の車両及び歩行者の安全確保のため、定期的な除雪機械更新を行い持続可能な除雪体制構築を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	230	A	230	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	路面の舗装修繕を必要とする路線の効率的な修繕を行うことにより、舗装路面の長寿命化を図りたい。 路面の長寿命化実施延長を路面修繕が必要な路線延長で除することにより舗装修繕率を算出する。 舗装修繕率（%）= 路面長寿命化実施延長（m） / 舗装修繕必要延長（m） × 100	R2 0%	R6 %	R6 100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	修繕	(1)小屋瀬塚森線ほか9 路線	路面修繕 L=3.0km	葛巻町						100	-	
	A01-002	道路	雪寒	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	除雪(機械)	(1)茶屋場田子線ほか8 7路線	除雪機械購入 3台	葛巻町						85	-	
	A01-003	道路	雪寒	葛巻町	直接	葛巻町	市町村道	除雪	(1)椴ノ木土谷川線ほか2 路線	道路除雪 L=1.94km	葛巻町						45	-	
											小計						230		
											合計						230		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 当町直営による測定	事後評価の実施時期 R8.2
	公表の方法 ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	表面劣化の著しい舗装路線を長寿命化修繕による工事を行うことにより走行性が向上し運転ストレスが軽減され快適な通行が図られる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	自動車のみならず自転車及び歩行者の通行においても、安全で安心な通行帯が確保され快適な生活環境の向上図られた。
特記事項（今後の方針等）	
目標とする事業量を実施することができなかつたため、次期計画により継続して実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	80%
		事業実施要望額に対する交付率が低かったことによる。